

国際複合一貫輸送を拡大

年度内めどに欧州向け

ジェイ・トラッド

ISOタンクコンテナ

ジェイ・トラッド（東京都中央区、北野宣幸社長）は、ISOタンクコンテナによる液体化学品などの国際複合一貫輸送業務を拡大する。今年春から開始したアジア域内向けに続き、欧州の主要ポート向けも準備に着手しており、早ければ今年度内にもサービスが始める。ISOタンクコンテナの販売およびリース・レンタルした専用コンテナのラウンド輸送の対象エリアを広げることで顧客サポート力を一段と高める。

る。まずは主要ポート向けで実績を積み重ね、リースを見極めながらエリアを広げていく方針。

中古コンテナ市場の創造を目指しており、新造・中古合わせて年150基の販売を目指す。

ジェイ・トラッドは2

016年7月に設立。ISOタンクコンテナをはじめとした液体容器に関するコンサルタント業務を主力とし、輸出入のアレンジ、さらに中国の物流事情などのサービスを提供する。タンクコンテナの輸入販売やリース・レンタル業も手がけてい

る。国際複合一貫輸送については、ISOタンクコンテナの販売あるいはリース・レンタルの顧客に対するサービスとして事業化した。同社が手がけるのは販売、リース・レンタルした専用コンテナによる液体貨物のラウンド輸送。第2種外航貨物

利用運送事業の認可を取得したほか、国際フレイトフォワードーズ協会（JIFFA）にも加盟し、今年から日本発・中国・東南アジア向けの輸送を開始した。

これは続く新たな展開として欧州への輸送も今年度内のサービス開始を目指し、準備を始めてい

利用運送事業の認可を取得したほか、国際フレイトフォワードーズ協会（JIFFA）にも加盟し、今年から日本発・中国・東南アジア向けの輸送を開始した。